

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-503762 (P2005-503762A)
【公表日】平成 17 年 2 月 10 日 (2005.2.10)
【年通号数】公開・登録公報 2005-006
【出願番号】特願 2002-561074 (P2002-561074)
【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

C 1 2 Q 1/68

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 Q 1/68 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 8 日 (2005.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スライド上のハイブリダイゼーション緩衝液被覆組織を覆っている蒸発防止液体を有する自動化組織染色系に用いるためのハイブリダイゼーション緩衝液であって、改良点が、約 8,000 から約 16,000 ダルトンまでの範囲の分子量を有する低分子量デキストラン硫酸を含む、上記ハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項 2】

前記デキストラン硫酸が約 13,000 ダルトンの平均分子量を有する、請求項 1 記載のハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項 3】

低分子量デキストラン硫酸の前記濃度が、w t . / v o l . で約 5 % から約 25 % までの範囲にわたる、請求項 1 記載のハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項 4】

前記緩衝液が、w t . / v o l . で約 5 % から約 80 % までの濃度を有するホルムアミドを場合によっては含有する、請求項 1 記載のハイブリダイゼーション緩衝液。